

「麒麟 発酵レモンサワー」出荷絶対好調！ 発売からわずか4日で1,000万本※¹突破！ ～過去10年の麒麟ビールRTD※²新商品で最速達成～

麒麟ビール株式会社（社長 布施孝之）は、発酵レモン果汁・香料無添加の缶入りサワーとして世界初※³となる、発酵レモン果汁でレモンが濃く爽やかにおいしい「麒麟 発酵レモンサワー」が、3月16日（火）の発売からわずか4日でも出荷数が1,000万本を突破しました。これは過去10年の麒麟ビールRTD新商品における最速での達成となり、多くのお客様から好評いただいています。

※¹ 250ml換算

※² Ready to Drinkの略。栓を開けてそのまま飲める低アルコール飲料

※³ 発酵レモン果汁・香料無添加の缶入りサワーとして（Mintel社GNPDを用いた2021年1月当社調べ）

RTD市場はお客様の嗜好やニーズの多様化などにより拡大傾向が続いている一方で、ビール類・RTD飲用者の約8割※⁴が「人工感」を感じていることが分かっています。当社は、お客様がRTDに求める「おいしさ」と「人工感の払拭」を両立した商品に機会があると捉え、RTDカテゴリーの新コンセプトとして「自然とつくる、人に心地いお酒」を掲げ、高付加価値商品で新たな飲用シーンを提供していきます。

※⁴ 当社調べ

<好調の要因>

① 全く新しい、発酵レモンの格別なおいしさ

「発酵」により濃厚さやまろやかさ、華やかさや香りなどの新たな香気成分が55種類増加し、レモンの味や香りが濃い豊かなおいしさを楽しめます。レモンサワーのおいしさが一段と濃くなることで、従来のレモン風味をつくる「香料・酸味料・甘味料無添加」で自然なおいしさを実現しました。発売以降、お客様からは「新しいおいしさへの驚き」、「革新的な商品」、「レモンが濃くて本当においしい」などの好意的な声を多数いただいております。RTDの新たな価値を広げる商品として、高く評価いただいています。

② 「おいしさ」と「人工感の払拭」を両立した商品への、流通企業からの期待

ビール類・RTD飲用者の約8割が感じる「人工感」に対し、レモン果汁を酵母発酵させることで「格別なおいしさ」と「人工感の払拭」を両立し、発売前から流通企業の高い期待を獲得しました。その結果、スーパーやコンビニエンスストアに加え、ドラッグストアなどの幅広い流通企業で採用いただいています。

③ おいしさが気になるCM

松たか子さんと飯塚悟志さんが出演するCMにて、発酵レモンがもたらす格別のおいしさをストーリーの中心とすることで、「発酵レモンサワー」への興味喚起とおいしさの期待値醸成につながり、高い購入意向を獲得しています。



キンググループは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよろこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

記

1. 商品名	「麒麟 発酵レモンサワー」
2. 発売日	2021年3月16日（火）
3. 発売地域	全国
4. 容量・容器	350ml・缶、500ml・缶
5. 価格	オープン価格
6. アルコール分	7%
7. 販売予定数	300万ケース（18,000KL）※250ml×24本換算
8. 製造工場	麒麟ビール取手工場、名古屋工場、岡山工場、麒麟ディスティラリー富士御殿場蒸溜所

以上

（お客様お問い合わせ先）

麒麟ホールディングス株式会社 麒麟ビールお客様相談室（フリーダイヤル）0120-111-560
麒麟ホームページ www.kirin.co.jp *ホームページから商品画像を取得できます。